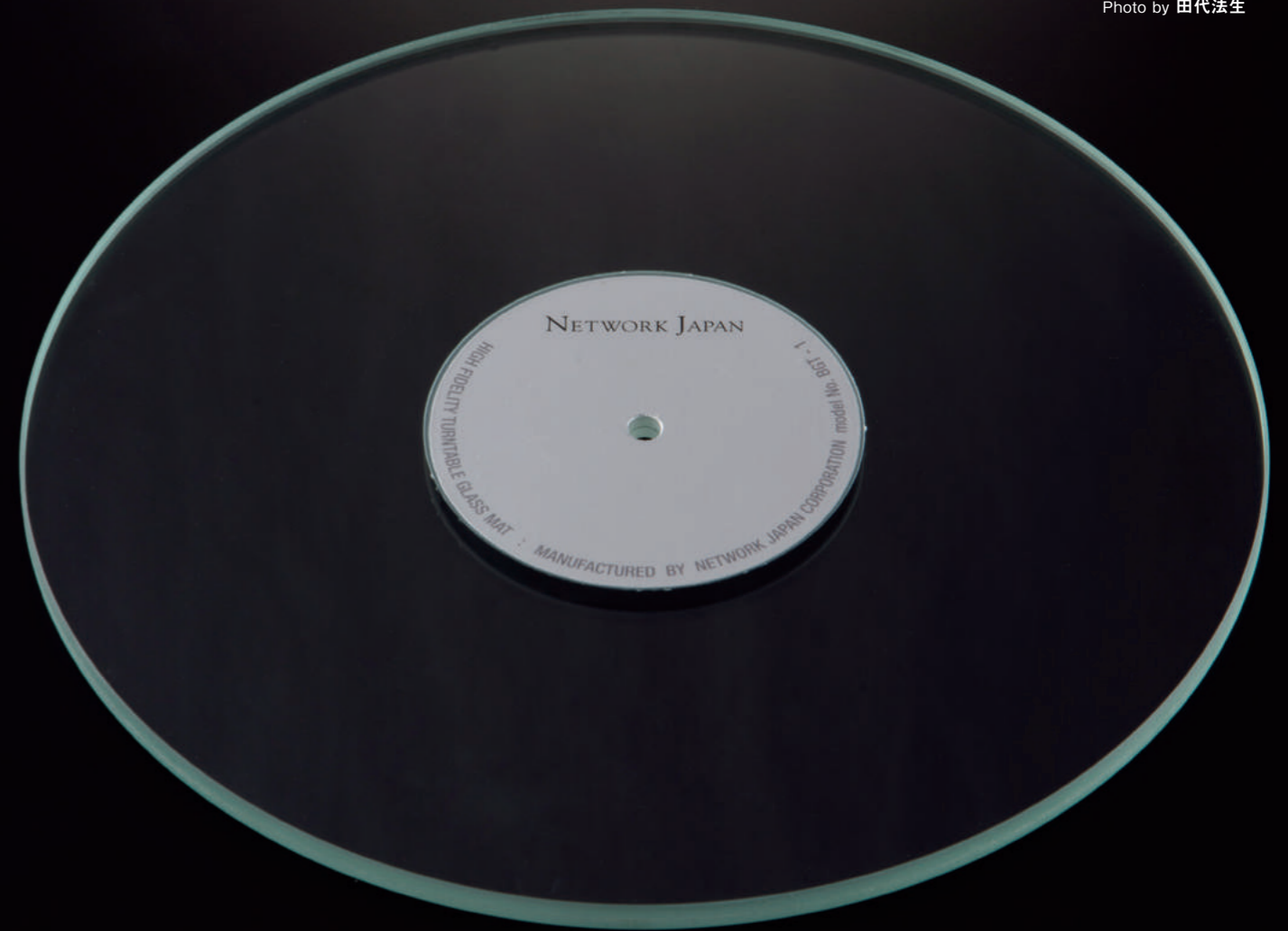


# 前代未聞の“防弾ガラス”製 高精度ターンテーブルシート

**Profile** | 2016年防弾ガラスを採用したオーディオラックを登場させて以来、さらになる知名度を獲得し続けるサウンドマジック。この防弾ガラスをターンテーブルシートとして採用した最新アイテムが登場した。実はオーディオラックと同時進行で開発が進められていたそうだが、完璧な真円や、0.1mm単位以下の誤差でのガラスの2枚合わせ、スピンドルの穴を高精度に加工する作業等々には長い時間を要したとのこと。メーカー自身が“汗と涙の結晶”という同アイテム。その効果を炭山アキラ氏が試してみる。

Text by  
**炭山アキラ**  
Akira Sumiyama  
Photo by 田代法生



## SONIC IMPACT TGTS01

ターンテーブルシート  
¥38,000 (税別) 2020年8月発売予定

### Specifications

●サイズ:約294φ×8Hmm ●質量:約1,360g ●取り扱い:ネットワークジャパン

### 2枚重ねの極厚のシート 一切ブレない精度の高さ

サウンドマジックのオーディオラックにはいろいろな棚板の材質があるが、その中でも防弾ガラスを用いたシリーズは、強烈なパワーに揺るぎない立体感と彫りの深さ、そして針孔を通すような精密感を聴かせ、感激したものである。同社はこのたび、そんな防弾ガラスを何とターンテーブルシートに仕立ててしまった。2枚重ねで8mmを超える極厚のシートである。精度は極めて高く、載せてプラッターを回転させても一切のブレを見せず、レーベル面を1段落とし込んであるなど、非常に気を遣って製作された作品である。

### 癖のように安定した力強さ ワイドでクリアな音を生む

試聴は自宅リスニングルームで行った。長年聴き慣れたレファレンスのゴムシートを本機と取り替

えて聴いたが、1枚目のクラシック盤、テラークの『チャイコフスキー / 4番』に針を落とした瞬間、スクラッチ・ノイズや傷によるパチパチノイズが劇的に減少していることが分かる。試聴に用いた盤は少しばかり低域が過剰で、ちょっと膨らむなど思っていたのだが、このシートで聴いた同じ盤は、全く膨らむことなく、がっしりと厳

のように安定したパワフルな演奏を聴かせる。グランカッサにしても弦のピチカートにしても、アタックの瞬間が揺るぎなく、演奏にピシリと一本の筋が通ったような感じに聴こえるのだ。一方、中高域は揺るぎなさはそのままだ、ひらりと身を翻すような軽やかさと俊敏さがある。

この傾向は以前経験したことがある。他にもない、前述の防弾ガラス・ラックである。レファレンスのシートだって、惚れ込んで長年使っているものなのだが、これだけの違いがほんの数秒で聴こえて

くるのだから、もう降参だ。何とも強烈な魅力を持つシートである。ジャズはブライアン・ブロンバ

ーグの『Wood 2』を聴いたが、ウッドベースのエンドピンを刺す床が一気に頑丈さを増したまじなギョツと身の締まったハードでパルシブなベース・サウンドに痺れた。ただでさえリスナーにガンガン迫る録音だが、それがここまでハイスピードかつ景気良く飛び出してくるのかと呆気にとられた。試聴だというのにメモを取ること

もせず、1面聴き通してしまった。素晴らしい聴き心地である。ポップスは『TOTIV』を聴いたが、もう冒頭のドラムスが紡ぐグルーブへ耳が持っていかれてしまう。もともとジェフ・ポーカロは非常に端正なリズムを刻むドラマーだが、ここまでピシリと決まった再生を聴くことは珍しい。ワイドでクリア、さらびやかだが歪みっぽくないこのアルバムが、今回やっとその魅力をフルにオー

ブンしてくれたような気がした。どのガラス製とも違う極めてC/Pの高い製品

これまでいくつものガラス製品を聴いてきたが、この製品はそのどれも似ていない。強化ガラスを特別なバインダーで強固に2枚重ねした、防弾ガラスでなければ得ることのできない境地なのである。また、この製作精度の

高さも特筆すべきで、再生音の揺るぎなさは防弾ガラスの強度・剛性とともに、この高精度からも得られているのではないかと推測する。たったの3万8000円とはとても思えない、大変な高品位アクセサリーである。私は愛用の重量級スタビライザーと組み合わせた、なしても結構持ち味は出るし、いろいろな材質のものと組み合わせるのも面白いだろう。

防弾ガラスには、強化ガラスを使用する場合と、強化処理する前の通常のフロートガラスを合せて使う場合の2種類がある。強化ガラスは表面を700度前後に上げ、急激冷却することで表面を緊張させ、割れにくい強度を確保している。比較的表面が緊張し張っている。今回のターンテーブル用防弾ガラスは、一層微妙なシグナルを扱うので、自然なガラス素子の状態のフロートガラスを使用しているという

BEST HiFi  
Accessory

2020 SUMMER

## 防弾ガラスしか得られない新境地 揺るぎない再現性を導き出す

